



10/6 魅力的なまちづくりのために

市では、魅力的なまちづくりと、地域課題の解決のため、国・県の政策に対する要望や財政的な支援を求める事項をまとめた要望書を作成しています。

今年度もこの要望書を福井県庁にて 杉本知事に提出し、当市の取り組みに 対する支援と協力を要請しました。



要望内容はこちら



10/13 乾燥・強風に備える

乾燥や強風などで火災の発生・拡大が懸念される時季に備え、秋季消防訓練が北谷町一帯で実施されました。

火災防ぎょ訓練の後は、場所 をジオアリーナに移し、消防団 員による分列行進と、操法披露 が行われました。





10/23 地域に根差した擁護活動

人権擁護委員として長年活動されている笠羽忠 恭さんが法務大臣表彰を受け、市長へその報告を 行いました。

笠羽さんは市内のこども 園や小中学校、企業などで 人権啓発活動に尽力されて います。





10/26「すごい!」が目の前に

高い技術力と魅力的な製品を誇る市内の企業が一堂に会し、「勝山産業フェア」が開催されました。

翌日には、中学生を対象 とした企業紹介が行われ、 生徒たちは体験やプレゼン テーションを通じて市内の 産業に触れました。





10/9 ご寄附ありがとうございます

明治安田生命保険相互会社より、地域住民の健康増進、介護・認知症対策、子育て支援に活用してほしいと、54万5,698円のご寄附をいただきました。



10/17 ご寄附ありがとうございます

ホンダカーズ福井(株)より、企業版ふるさと納税を活用しハイブリッド車1台をご寄附いただきま

した。車両は公用車としてす こやかで使用し、子育てや福 祉支援に活用します。



Smile C 771 E Pick Up!

市民の笑顔お届けします

〉 「モルック」で楽しく健康に!

荒土地区でフィンランド発祥のスポーツ「モルック」を楽しむ「あらどモルッククラブ」の皆さん。昨年開催された「第1回勝山市社協会長杯モルック大会」で、地区代表チームが見事優勝したことをきっかけにクラブが誕生しました。

クラブのメンバーは18人で、荒土公園に整備されたモルック専用のコートで毎週水曜日の午前中に活動されています。

「モルック専用の屋外コートは全国でも珍しく自慢のコートです。屋外でのびのびと活動できとても気持ちいいです」と嬉しそうに話すクラブの皆さん。

クラブが誕生した当初はまちづくり会館で練習していましたが、よりたくさん練習できるようにと荒土公園に8コート作る計画をたて、草むしりや砂入れなど苦労しながらも自分たちの手



あらどモルッククラブの皆さん

でコートを整備されました。

「11月16日(日)に荒土地区モルック大会を開催し、モルックを通して荒土地区の多くの方が集まり、地域の賑わいづくりにつながればうれしいです」と話されていました。



広報かつやま11月号 №852 —— 13

2 —— 広報かつやまl1月号 Na.852